

青山学院女子短期大学

研 究 成 果 一 覧

- 1 本一覧は、本学の研究機関としての成果を一覧し、今後の発展の資とするとともに、それぞれの関連領域において、広く外部の方々にも成果を御利用いただくことを目的として、作成したものである。
- 2 本学の専任教員が提出した資料にもとづいて、紀要第58輯掲載分以後2005年9月末日までに発表された著書・論文・作品等を収録した。
- 3 〈神学・キリスト教学〉 〈哲学・倫理学〉 〈心理学〉 〈史学〉 〈国語国文学〉 〈英語英米文学〉 〈仏語仏文学〉 〈独語独文学〉 〈比較文化・比較文学〉 〈児童文学〉 〈文学〉 〈芸術学・芸術〉 〈法学・政治学〉 〈経済学〉 〈社会学・文化人類学〉 〈教育学〉 〈情報科学・図書館学〉 〈自然科学〉 〈応用科学〉 〈家政学〉 〈保健体育学〉 〈その他〉に分類して掲載した。それぞれの部門においては、発表者名の50音順に配列してある。
- 4 各項目の記載の順序は、発表者名を除くと次のとおりである。
著書類……著書名（『 』または“ ”で示す）、発行所、頁、刊行年月
論文類……論文名、掲載刊行物名、巻号、頁、刊行年月
作品類……作品名、発表機関または会場、発表年月

神学・キリスト教学

前之園幸一郎 キリスト教教育と「サピエンツア」 第14回青山学院宗教委員研修会講演
記録 34～47頁 2004年9月20日

哲学・倫理学

Noriko Hashimoto *Φιλοσοφική παιδεία για τα ανθρώπινα δικαιώματα: στοχεύοντας στη νέα προοπτική για τον 21ο αιώνα, Για μια φιλοσοφική παιδεία ανθρωπίνων δικαιωμάτων*, ed. Μυρτώ Δραγώνα-Μονάχου pp. 122～132, 2005.

Noriko Hashimoto The New Problems on Eco-ethica – The Inter-subjectivity among Persons and Possibilities of Peace – Revue Internationale de Philosophie Moderne. vol.21, pp. 155～159, 2004. 11. 30

橋本 典子 超越性との邂逅 – “高上の智徳” Entendimento を中心に – 『青山学院女子短期大学総合文化研究所年報』第12号 117～128頁 2004年12月25日

橋本 典子 2030年のライフスタイルへの提言『将来のライフスタイルとエネルギー』日本エネルギー学会 37～48頁 2005年7月

心理学

小林知博ほか著 ペアデータに基づく熟年夫婦の研究(3) ～夫婦間の自己呈示と夫婦関係の満足度の関連性～ 日本心理学会第69回大会発表論文集 144頁 2005年9月

小林知博ほか著 「組織の不正」通報に対する印象(2) — 「組織の不正」通報に対する顕在的・潜在的態度の測定 — 日本社会心理学会第46回大会発表論文集 402～403頁 2005年9月

菅野 幸恵 縦断研究とフィードバック 『構造構成的発達研究法の理論と実践』(西條剛央編著) 北大路書房 216～217頁 2005年3月

菅野 幸恵 離島の子育て(共著) 財団法人明治安田こころの健康財団「研究助成論集」 67～69頁 2004年11月

菅野 幸恵 甘やかす祖父母 児童心理 829号 金子書房 56～59頁 2005年9月

史学

Joseph Phillips Three Views of Yasukuni, University of Sheffield, Sheffield UK
p. 110 2005年7月24日

国語国文学

- 岡崎 和夫 『名づけ得ぬものへ・中原中也』〈日本の作家シリーズ〉(単著) 新典社 全362頁 2005年8月1日
- 岡崎 和夫 「かもめ」の誕生・「つばめ」の位境 — 中島みゆき論ノート — 「青山学院女子短期大学紀要」第58号 21~40頁 2005年2月
- 岡崎 和夫 『山羊の歌』の集成構造の特質について — 中原中也論 — 「解釈」(解釈学会) 通巻第598・599号(第51巻, 1・2号) 1~7頁 2005年1月
- 小林 正明 和泉式部・エクスタシスの女 『国文学 解釈と鑑賞 — 特集・古典文学に描かれた性』第69巻第12号 179~188頁 2004年12月
- 小林 正明 能動の源氏物語 — 転倒, 価値形態, 恐慌 『國文學 — 特集・平安時代の文学とその臨界/いま何をしようとしているか』第50巻第4号 88~95頁 2005年4月
- 小林 正明 女人往生論と宇治十帖 『源氏物語の鑑賞と基礎知識 — 第39・早蕨/特集・源氏物語の仏教』(三角洋一編)『国文学 解釈と鑑賞』別冊, 再録 234~253頁 2005年4月
- 小林 正明 万世一系問題と戦時下源氏物語について 『立教大学日本学研究所年報』第4号, 立教大学日本学研究所編 14~23頁 2005年3月
- 小林 正明 『源氏文化の時空』(立石和弘・安藤徹共編) 森話社 78~97頁 (担当) 第I篇 第5章 「昭和戦時下の『源氏物語』」 2005年4月
- 小林 正明 『人物で読む源氏物語 — 光源氏I』(上原作和編) 勉誠出版 284~308頁 (担当) 再録・「差延化する光 — 『源氏物語』論」 2005年6月
- 鹿倉 秀典 長唄正本研究 — 第266回 — (共著) 邦楽の友社「邦楽の友」第50巻592号 56~57頁 2004年10月1日
- 鹿倉 秀典 長唄正本研究 — 第267回 — (共著) 邦楽の友社「邦楽の友」第50巻593号 43~44頁 2004年11月1日
- 鹿倉 秀典 長唄正本研究 — 第268回 — (共著) 邦楽の友社「邦楽の友」第50巻594号 40~43頁 2004年12月1日
- 鹿倉 秀典 長唄正本研究 — 第269回 — (共著) 邦楽の友社「邦楽の友」第51巻595号 28~39頁 2005年1月1日
- 鹿倉 秀典 長唄正本研究 — 第270回 — (共著) 邦楽の友社「邦楽の友」第51巻596号 40~47頁 2005年2月1日
- 鹿倉 秀典 長唄正本研究 — 第271回 — (共著) 邦楽の友社「邦楽の友」第51巻597号 40~41頁 2005年3月1日
- 鹿倉 秀典 長唄正本研究 — 第272回 — (共著) 邦楽の友社「邦楽の友」第51巻598号 45~49頁 2005年4月1日

- 鹿倉 秀典 長唄正本研究 ― 第273回 ― (共著) 邦楽の友社「邦楽の友」第51巻599号
43～47頁 2005年5月1日
- 鹿倉 秀典 長唄正本研究 ― 第274回 ― (共著) 邦楽の友社「邦楽の友」第51巻600号
64～68頁 2005年6月1日
- 鹿倉 秀典 長唄正本研究 ― 第275回 ― (共著) 邦楽の友社「邦楽の友」第51巻601号
71～73頁 2005年7月1日
- 鹿倉 秀典 音曲に描かれた性(単著)至文堂『国文学・解釈と鑑賞』(特集・近世文学
に描かれた性)第70巻8号 135～143頁 2005年8月1日
- 鹿倉 秀典 長唄正本研究 ― 第276回 ― (共著) 邦楽の友社「邦楽の友」第51巻602号
54～58頁 2005年8月1日
- 鹿倉 秀典 長唄正本研究 ― 第277回 ― (共著) 邦楽の友社「邦楽の友」第50巻603号
58～61頁 2005年9月1日
- 鈴木 直子 太宰治「嘘」論 ― 挫折する〈愛国〉, 呪詛される〈女〉『太宰治研究』第
13号 34～47頁 2005年6月19日
- 鈴木 直子 (共著)『南島へ南島から ― 島尾敏雄研究』(高阪薫・西尾宣明編著)和泉
書院 160～178頁 シマオタイチョウを採して ― ヤポネシア論への視座
2005年4月18日
- 鈴木 直子 (共著)『筑摩書房版 高等学校教科書 展望現代文 学習指導の研究』(秋
葉康浩ほか編著)筑摩書房 第4分冊 2～40頁 目取真俊『魂込め』
2005年3月10日
- 藤本 勝義 『全訳 全解古語辞典』(山口堯二・鈴木日出男編著)文英堂(担当)「格子」
「前栽」「殿」「物憂し」「物の怪」など重要語の計36署名項目。「桐壺」「呉
竹」「紫宸殿」「朱雀院」「物越し」など一般語の計331項目。2004年10月1
日
- 藤本 勝義 『人物で読む源氏物語 ― 紫上一』(上原作和編著)勉誠出版 248～266頁
(担当)“不生女”紫上一 源氏物語の深層 ― 2005年6月10日
- 藤本 勝義 『人物で読む源氏物語 ― 六条御息所 ―』(上原作和編著)勉誠出版
196～212頁(担当)源氏物語の物の怪 ― 生霊をめぐる ― 2005年6月10
日
- 藤本 勝義 宇治中君造型 ― 古代文学に於けるヒロインの系譜 ― 国文学『解釈と鑑賞』
(別冊)源氏物語の鑑賞と基礎知識 No.39早蔵 107～124頁 2005年4月10日
- 藤本 勝義 御霊信仰と『源氏物語』国文学『解釈と鑑賞』(別冊)特集 源氏物語の
仏教 208～218頁 2005年4月10日
- 藤本 勝義 霊による夢告の特性 ― 源氏物語の夢想を中心に ― 『日本文学』54巻5号
47～55頁 2005年5月10日

藤本 勝義 『源氏物語の新研究 ― 内なる歴史性を考える』(坂本共展・久下裕利編) 新典社「光源氏の官職 ― 栄進の独自性と歴史認識 ―」 47～67頁 2005年 9月15日

英語英米文学

- 齋藤 修三 討議 自分自身を架け橋として (越川芳明, 原成吉) 『現代詩手帖 特集ボーダー文学最前線チカーノ/チカーナ詩, そして』(思潮社) 第48巻第5号 10～29頁 2005年5月
- 齋藤 修三 (翻訳) アルリスタ「発話/住所」, ゲリー・ソト「メキシコ人はジョギングにいそしむ」, ジミー・サンティアゴ・バカ「おれじゃなくて誰が」, ルイス・アルファロ「アストランのみなしご」, 『現代詩手帖 特集ボーダー文学最前線チカーノ/チカーナ詩, そして』(思潮社) 第48巻第5号 30～34頁 2005年5月
- 齋藤 修三 チカーノ/チカーナ詩関連年表 『現代詩手帖 特集ボーダー文学最前線チカーノ/チカーナ詩, そして』(思潮社) 第48巻第5号 106～109頁 2005年5月
- 齋藤 修三 ハイフンに住まう女神の娘たち: 褐色の声を運ぶチカーナ・ラティーナの言葉 『英語青年』(研究社) 第151巻第7号 20～22頁 2005年10月
- 高野 嘉明 *Japan Today* (D. Jarrell・高野嘉明・他共著) 鷹書房弓プレス 全77頁 2005年4月1日
- 高野 嘉明 日本の英語と英語教育 『青山学院女子短期大学総合文化研究所年報』第12号 21～36頁 2004年12月25日
- 高野 嘉明 (評論) 言語学と英語学から見た英語教育 日本英語表現学会 『英語表現研究・Bulletin』 第46号 4頁 2005年4月1日
- 宮内華代子 The Foreign Critical Reputation of F. Scott Fitzgerald, 1980-2000 — An Analysis and Annotated Bibliography (Linda Stanley 編著) (分担執筆) Greenwood Publishing Group, Inc. 278, 305頁 Japan: Translations/ Editions; Essays 2004年11月
- 宮内華代子 ノーベル文学賞 アメリカ劇作家 ― ユージン・オニール (西田実・宮内華代子共著訳) 西田実教授卒寿記念出版 93～175頁 「すべて神の子には翼がある」(翻訳)「オニールの生涯と作品・主要作品解説 オニール年譜」 「西田実年譜・書誌」 2005年4月
- 湯本久美子 メトニミー現象としての助動詞の拡張用法 『中田清一教授退任記念論集』青山学院大学大学院国際コミュニケーション学会 言語研究部会 97～109頁 2004年10月

- 湯本久美子 Break の自他交替について — Stage model metonymy の提案 — 『青山学院女子短期大学紀要』 青山学院女子短期大学 58輯 1～28頁 2004年12月
- 湯本久美子 “Break” — SV 構文, SVP 構文, SVPN 構文のメトニミー構造 『青山国際コミュニケーション研究』 青山学院大学大学院国際政治経済学研究科国際コミュニケーション学会 第9号 51～83頁 2005年7月
- 松村 伸一 オスカー・ワイルドと同性愛裁判 English Journal (アルク) 34巻10号 52頁 2004年10月
- 松村 伸一 オスカー・ワイルドの母, スペランザ English Journal (アルク) 34巻11号 51頁 2004年11月
- 松村 伸一 オスカー・ワイルドの妻, コンスタンス English Journal (アルク) 34巻12号 48頁 2004年12月
- 松村 伸一 (書評) 吉田純子(編) 『身体で読むファンタジー』 人文書院 時事通信(配信) 2005年2月

児童文学

- 菅沼眞砂子 私の児童文学ノート(2) 『日本児童文学』 2004年9・10月号 74～83頁 2004年10月1日
- 菅沼眞砂子 私の児童文学ノート(3) 『日本児童文学』 2004年11・12月号 72～79頁 2004年12月1日

文学

- 齋藤 修三 すばる文学カフェ ボーダーに消えた少女 — 米墨国境にて 『すばる』 (集英社) 第26巻第12号 208～209頁 2004年12月
- 齋藤 修三 すばる文学カフェ 読書日録 『すばる』 (集英社) 第27巻第4号 320～321頁 2005年4月
- 齋藤 修三 すばる文学カフェ 読書日録 『すばる』 (集英社) 第27巻第5号 320～321頁 2005年5月
- 齋藤 修三 すばる文学カフェ 読書日録 『すばる』 (集英社) 第27巻第6号 386～387頁 2005年6月
- 菅沼眞砂子 読書のひととき「平等社会の崩壊か」 『婦人之友』 2004年12月号 212～213頁 2004年12月1日
- 菅沼眞砂子 対談 VS 堀江敏幸 本が「ほんとうの名」をあかすとき 『本とコンピュータ』 2004年冬号 69～75頁 2004年12月10日
- 菅沼眞砂子 あふれる記号の中で 『路上』 100号 90～92頁 2005年1月15日

- 菅沼眞砂子 読書のひととき 「思いがけない鉱脈」『婦人之友』2005年3月号 160～161頁 2005年3月1日
- 菅沼眞砂子 読書のひととき 「記憶と物語,そして現在」『婦人之友』2005年6月号 168～169頁 2005年6月1日

芸術学・芸術

- 阿久津光子 「モントリオール現代テキスタイルセンターでのジャカード織物ワークショップ」東京手織機繊維デザインセンター発行 『てお』 No.128 1～4頁 2004年9月
- 阿久津光子 Time J-01,02, Time J-01s/02s, 出現J-01,02, Time P-01, 出現P-01,02 (ジャカード織5点, プレイティング3点) COMPUTER AIDED TEXTILE ART ワコール銀座アートスペース(東京) 2004年10月4日～9日
- 阿久津光子 In a Quiet Corner of Cosmos Fiber As Art — 進化するかたち — 千疋屋ギャラリー(東京) 2005年5月16日～28日
- 阿久津光子 Time J-02 (ジャカード織) 短大企画美術展2005「美術系教員作品展」青山学院女子短期大学・短大ギャラリー(東京) 2005年6月6日～24日
- 阿久津光子 Time P-02 (プレイティング) 日本テキスタイルカウンシル設立記念展 — テキスタイルの未来形 — 海岸通りギャラリーCASO(大阪) 2005年8月2日～7日
- 大野 芳材 『ジョルジュ・ド・ラ・トゥール』(翻訳, 原著者 ブルーノ・フェルテ) 二玄社 136頁 2005年3月20日
- 大野 芳材 「2005年のラ・トゥール — 10の問い」(翻訳, ジャン・ピエール・キュザンの論文, 『ジョルジュ・ド・ラ・トゥール』(展示会カタログ所収) 国立西洋美術館 23～31頁 2005年3月
- 大野 芳材 「ロレーヌのラ・トゥール — 画家を育んだ世界」『ジョルジュ・ド・ラ・トゥール』(展示会カタログ) 国立西洋美術館 131～139頁 2005年3月
- 大野 芳材 ルーヴル美術館展示作品解説パネル(翻訳) ルーヴル美術館, 東芝国際交流財団 2005年3月
- 大野 芳材 1667年の「コンフェランス」『青山学院女子短期大学総合文化研究所年報』2004年12月第12号 129～146頁 2004年12月
- 久保 制一 シエスタ — 池のほとりで — YEAR-END EXHIBITION of Mini・SCULPTURES ギャラリーせいほう 2004年12月
- 久保 制一 シエスタの池/シエスタの杜 接近展 2005・パートII 府中市美術館 2005年1月
- 久保 制一 シエスタの微風 第24回府中市在住美術家展 府中市美術館 2005年1月
- 久保 制一 シエスタ・ファミリア 第69回新制作展 東京都美術館 2005年9月

- Kuroishi, Izumi Yoshizaka Takamasa: A comprehensive regionalism in Japanese modern architecture “2005 SAH Annual Meeting Proceeding” 2005年4月6日
- 小泉由美子 CALORE (翻訳 伊→日) EMI TOCE-55680 Ludwig van Beethoven MAL DI LUNA (CD ノート) 2004年11月
- 田島 俊雄 CW950802, CW990401, CW991001, CW010802, CW010901, CW011001, CW020202, CW020301, CW020601, CW021101, CW030201, CW030802, CW031101, CW031102, CW040101, CW040201, CW040801, CW040901, CW040902, CW040903, CW041001, CW041002, 田島俊雄展 始弘画廊 2005年2月14日～3月5日
- 淀井 彩子 水彩画「芭蕉1～13」版画「水草」「貝殻1, 2」ドライポイント「カオールの窓1, 2」リフトグランド, アクアチント 淀井彩子作品展 — ドローイング・版画 Galerie 412 東京, 神宮前 2004年10月14日～30日
- 淀井 彩子 油彩画「形象2004 9, 10, 11」185.0×150.0cm 版画「水草」「貝殻1, 2」ドライポイント 淀井彩子・田中康二郎展 — 平面と立体 ギャラリーブロッケン 東京, 小金井 2004年12月11日～19日
- 淀井 彩子 油彩画「形象2005 1～6」130.3×97.0cm 版画「芭蕉・時間1～4」カーボランダム「水草」「貝殻1, 2」ドライポイント「芭蕉の午後1～3」ソフトグランド 淀井彩子 — 形象2005 — みゆき画廊 東京, 銀座 2005年1月31日～2月12日
- 淀井 彩子 油彩画「形象2004 5, 6, 7」185.0×150.0cm 版画「形象」「バルセロナの窓」リフトグランド・アクアチント 芸術家の妻たち展 カスヤの森現代美術館 神奈川, 横須賀 2005年4月1日～6月12日
- 淀井 彩子 版画「芭蕉・時間1～5」カーボランダム「形象1～5」リフトグランド, アクアチント「光の中で1～6」リフトグランド, アクアチント+手彩色「水草」「貝殻1, 2」ドライポイント 淀井彩子版画展 ギャラリー・イン・ザ・ブルー 栃木, 宇都宮 2005年4月16日～29日
- 淀井 彩子 ドローイング「芭蕉1～9」「形象1～4」朝日歌壇・俳壇, 装画『朝日新聞』2005年5月2, 9, 16, 23, 30日 6月6, 12, 20, 27日 7月4, 10, 18, 25日
- 淀井 彩子 油彩画「土地の名・土地の色・土地の時間38」194.0×162.0cm TWO CULTURES ONE SPIRIT・JAPAN-WISCONSIN ARTS EXCHANGE 2005 UNION GALLERY MADISON, WI, U.S.A. 2005年9月16日～10月9日

- 淀井 彩子 油彩画「土地の名・土地の色・土地の時間39, 40」194.0×162.0cm TWO CULTURES ONE SPIRIT・JAPAN-WISCONSIN ARTS EXCHANGE 2005 NEVILLE PUBLIC MUSEUM GREEN BAY, WI, U.S.A. 2005年9月17日～11月13日

法学・政治学

- 河見 誠 『いのちの法と倫理・第三版』（葛生栄二郎・河見誠共著）法律文化社 全270頁 2004年10月
- 河見 誠 フェミニズムと自然法論の協力関係 ― オルタナティブな法と倫理の枠組みを求めて ― 『青山学院女子短期大学紀要』 58輯 41～63頁 2004年12月
- 河見 誠 客観的実質的価値提示の現代的意義 ― 新自然法論の主張をもとに ― 『基礎法学と実定法学の協働』（伊藤滋夫編，信山社，法曹養成実務入門講座別冊） 31～56頁 2005年9月
- 信澤久美子 騒音 環境法研究 29号 13～18頁 2004年10月
- 信澤久美子 原子力損害の賠償に関する法律三条一項の「損害」にはいわゆる純粹經濟損失が含まれるとされた事例『判例時報』1894号 172～176頁 2005年8月

社会学・文化人類学

- 今関 公雄 福祉の豊かさの一考察 ― A施設反対運動の遺産として ― 『青山学院女子短期大学紀要』第58輯 61～73頁 2004年12月
- Kuroishi, Izumi Reformation of the domesticity in virtual sphere of ideal life: Examples in Japanese modern architecture “2005 CATH Congress Proceeding” 2005年7月1日
- Kuroishi, Izumi Socio-Cultural Sustainability in Traditional Architectural Techniques: Combining Traditional Thatched Roof Culture with Modern Daily Household Management Techniques “SB05 Proceeding” 2005年9月26日
- 黒石いずみ 住宅調査と住宅改善：今和次郎の同潤会東北農山漁村調査とその後『民俗建築 127号』 30～35頁，2005年7月
- 横堀 昌子 児童福祉の法体系と組織 北川清一編著『三訂 児童福祉施設と実践方法～養護原理とソーシャルワーク』中央法規，72～86頁，2005年5月
- 横堀 昌子 施設養護とケア理念の実現 北川清一編著『三訂 児童福祉施設と実践方法～養護原理とソーシャルワーク』中央法規，168～183頁，2005年5月

- 横堀 昌子 子どもの情景～夕方の台所から 湯沢雍彦他 『里親入門～制度・支援の正しい理解と発展のために』 ミネルヴァ書房, 24頁, 2005年6月
- 横堀 昌子 耳の聞こえない子との暮らし 湯沢雍彦他 『里親入門～制度・支援の正しい理解と発展のために』 ミネルヴァ書房, 60頁, 2005年6月
- 横堀 昌子 第3章 児童相談所とグループホーム Q30 横堀ホームについて教えてください 庄司順一編著 『Q&A 里親養育を知るための基礎知識』 明石書店, 106～107頁, 2005年8月

教育学

- 浅見 均 『保育方法の探求』(編著)(共著) 学事出版 「第V章 行事の展開を考える」 116～137頁 「第VI章 指導・援助を支える 2. 保育におけるメディア等の考え方」 149～157頁 2005年9月
- 浅見 均 幼児と宗教教育 『青山学院女子短期大学総合文化研究所年報』 第12号 147～165頁 2004年12月
- 浅見 均 幼児の宗教教育に関する一研究 『日本保育学会第58回大会発表論文集』 806～807頁 2005年5月
- 河見 誠 アメリカ女子大学の新たな展開 — コア・プログラムの重要性 — 『青山学院女子短期大学総合文化研究所年報』 12号 185～202頁 2004年12月
- 志賀 智江 教育実習による幼児理解の促進と変容 『青山学院女子短期大学紀要』 第58輯 75～92頁 2004年12月10日
- 鈴木 俊之 イギリス1944年教育法における世俗化の影響 『関西教育学会研究紀要』 第5号 1～15頁 2005年6月30日
- 前之園幸一郎 マリア・モンテッソーリの自己選択 『青山学院女子短期大学紀要』 第58輯 93～111頁 2004年12月
- 前之園幸一郎 マリア・モンテッソーリの教育思想における宇宙的秩序 『青山学院女子短期大学総合文化研究所年報』 第12号 89～99頁 2004年12月
- 前之園幸一郎 現代社会の快適さの追求と子どもをめぐる現実 モンテッソーリ教育 第37号 34～38頁 2005年3月
- 前之園幸一郎 イタリア文化の土壌 — 文化・教育・歴史 — 星美学園短期大学 日伊総合研究所報 第1号 7～14頁 2005年3月
- 清水 康幸 英語教育をとりまく諸状況をどうみるか — 「英語が使える日本人」育成をめぐって 『青山学院女子短期大学総合文化研究所年報』 第12号 3～20頁 2004年12月
- 清水 康幸 本学における教育実習指導の10年 青山学院女子短期大学教職課程 『教育実習の記録 — 2004年度 —』 10号 1～3頁 2005年3月

松村 伸一 カリキュラムと評価の間で — 短期大学における英語教育の場合『青山学院女子短期大学総合文化研究所年報』12号 51～68頁 2004年12月

情報科学・図書館学

大谷 康晴 (日本図書館協会図書館経営委員会専門職員認定制度特別検討チーム 共著)
『日本図書館協会図書館経営委員会専門職員認定制度特別検討チーム (第三次) 報告』 日本図書館協会 (公式サイト掲載) 14頁 2005年3月22日

大谷 康晴 日本における公共図書館職員の認定制度とその課題—図書館職員の研修と処遇—『現代の図書館』43巻1号 26～33頁 2005年3月

自然科学

宮治 裕 (内藤 多恵子, 宮治 裕, 富山 健 共著)
擬似感性による介護者支援ロボットの動作の多様化 第6回 日本感性工学会 大会予稿集 266頁 2004年9月

宮治 裕 (大沼 祐太, 宮治 裕, 富山 健 共著)
LPC とピッチを用いた音声からの感情認識 — ニューラルネットワークを用いた感情抽出部の統合 — 第6回 日本感性工学会 大会予稿集 267頁 2004年9月

宮治 裕 (峯岸 謙太郎, 小野 貴子, 宮治 裕, 富山 健 共著)
感情のダイナミクスを考慮した擬似感性生成エンジンの改良 第6回 日本感性工学会 大会予稿集 259頁 2004年9月

宮治 裕 (吉田 新吾, 宮治 裕, 富山 健 共著)
人にストレスを与えないような介護者支援ロボットの配色 第6回 日本感性工学会 大会予稿集 264頁 2004年9月

宮治 裕 (大沼 祐太, 伊東 由佳, 宮治 裕, 二宮 理憲, 富山 健 共著)
ニューラルネットワークを用いた音声からの感情認識 — 脳波による評価 — 日本行動計量学会 第32回大会 発表論文抄録集 334～335頁 2004年9月

宮治 裕 (近藤 俊志, 宮治 裕, 富山 健 共著)
周波数特徴を利用した顔角度推定 — マスクによる最適化 —, 日本行動計量学会 第32回大会 発表論文抄録集 322～323頁 2004年9月

宮治 裕 コンピュータおよびインターネットを活用した英語教育方法・環境 青山学院女子短期大学総合文化研究所年報 第12号 71～88頁 2004年12月

宮治 裕 (井上 直美, 宮治 裕, 富山 健 共著)
擬似感性における環境温度の反映手法 日本感性工学会 2005春季大会 大会予稿集 200～201頁 2005年3月

Miyaji, Yutaka (Yutaka MIYAJI, Ken TOMIYAMA)

Emotion Detecting Method Based on Various Attributes of Human Voice Korean Journal of the Science of Emotions & Sensibility Vol. 8, No.1 pp. 1～7 2005年3月

宮治 裕 (内藤 多恵子, 宮治 裕, 富山 健 共著)

擬似感性を用いた多様なロボット動作の実現 ロボティクス・メカトロニクス講演会 '05講演論文集 2A1-N-029 (CD-ROM) 2005年6月

宮治 裕 (亀田 誉博, 高橋 聡, 宮治 裕, 富山 健 共著)

介護者支援の研究を目的としたプラットフォームロボットの開発—第2報: HAJIME-CHAN の改良とセンシング戦略— ロボティクス・メカトロニクス講演会 '05講演論文集 1P2-N-114 (CD-ROM), 2005年6月

宮治 裕 (勝野 剛成, 宮治 裕, 富山 健 共著)

頭部姿勢によらない表情認識手法 ロボティクス・メカトロニクス講演会 '05講演論文集 2A1-N-028 (CD-ROM), 2005年6月

宮治 裕 (吉田 新吾, 矢頭 攸介, 宮治 裕, 富山 健 共著)

介護者支援ロボットに適した色の検討 ロボティクス・メカトロニクス講演会 '05講演論文集 2A1-N-031 (CD-ROM) 2005年6月

八耳 俊文 『はじめての地学・天文学史』(矢島道子・和田純夫編著) ベレ出版 217～221頁 地球化学とは 2004年10月

八耳 俊文 A Social History of Science and Technology in Contemporary Japan, Volume 2: Road to Self-reliance 1952-1959 (Edited by Shigeru Nakayama) Trans Pacific Press pp. 281～293 The First Japanese Antarctic Research 2005年4月

八耳 俊文 入華プロテスタント宣教師と日本の書物・西洋の書物 『或問』 第9号 27～41頁 2005年5月

Watanabe, Tokuko “Specialist Pediodical Reports, Nuclear Magnetic Resonance” Vol.34 The Royal Society of Chemistry (London) pp.495～522 分担執筆 Chapter 13 Nuclear Magnetic Resonance Imaging 2005年8月

渡部 徳子 『高分子辞典』第3版(分担) 朝倉書店(高分子学会編) 411頁 ESR イメージング 2005年5月30日

渡部 徳子 『理科年表』2005版(分担) 丸善(株) 480～482頁 核磁気共鳴 2004年11月30日

渡部 徳子 『改訂5版分析化学データブック』(日本分析化学会編) 丸善(株) 154～164頁 14. NMR および ESR 2004年9月10日

家政学

松本 美鈴 健康を考えた調理科学実験 (株)アイ・ケイコーポレーション 112～119頁
(担当) IV章調理による理化学的变化に視点をあてた実験 SECTION2
動物性食品の調理 2 魚介類 2005年4月

保健体育学

森下 春枝 『女子体育』4月号(社)日本女子体育連盟 26～31頁 (担当)「遊びの達人」をめざして～児童教育学科の授業実践から～ 2005年4月1日